子どもの居場所づくり
「支援の輪」サポート事業

ホームページはこちらから

ウィズコロナ社会における
子ども食堂や学習支援等の今を考える！

子どもの居場所づくり シンポジウム

子どもを取り巻く状況を背景に、子どもの育ちをサポートする「子ども食堂」や「学びの場」が増え、2020年7月現在、京都市内では約90か所で活動が取り組まれています。
この間、新型コロナウイルス感染症の影響で、活動の休止や規模の縮小を余儀なくされているところも少なくない中、一部の子ども食堂等においては、弁当や食材の配布を行うなど、新たな支援の形も生まれています。
今回は、コロナ禍における子どもの居場所の取り組みを伝え、今年度新たに取り組みが始まった『子どもの居場所づくり「支援の輪」サポート事業』の紹介、コロナ禍における子どもの居場所の取組を皆さんにお伝えします。

日 時：2020年11月15日（日）10時～12時

→ 9時30分より受付・開場いたします

費 用：無料

定 員：100名 ※先着順

→ 申し込み詳細は裏面をご覧ください

会 場：ひと・まち交流館 京都 2階 大会議室

交通機関
・市バス4、17、205「河原町正面」すぐ
・京阪「清水五条」徒歩8分

オンライン会議アプリZoom（ズーム）からも参加可能です
（定員：100名）

○主催・運営：京都市、社会福祉法人京都市社会福祉協議会
○共催：京都市福祉ボランティアセンター、特定非営利活動法人山科醍醐こどものひろば

【タイムスケジュール】

10:00	開会、開会あいさつ
10:05	・子どもの居場所づくり「支援の輪」サポート事業について ・コロナ禍における実態調査報告
10:20	実践報告 「ウィズコロナ社会における今を考える ～こんなときだからこそ、私たちは活動に取り組みました～」 コーディネーター：村井　琢哉さん （特定非営利活動法人山科醍醐こどものひろば 理事長） パネリスト：宇野　明香さん（ハピネス子ども食堂） 小林　敬子さん（ハイ・どうぞ子ども食堂） 竹田　明子さん（公益財団法人京都市ユースサービス協会）
11:30	質疑応答
12:00	閉会

途中、休憩を含みます。

― 登壇者紹介 ―

特定非営利活動法人
山科醍醐こどものひろば 理事長

村井　琢哉さん

ハピネス子ども食堂
（特定非営利活動法人 happiness 理事長）

宇野　明香さん

ハイ・どうぞ子ども食堂
（特定非営利活動法人 ふれあいほうむ"どうぞ" 代表者）

小林　敬子さん

中学生学習支援事業
（公益財団法人 京都市ユースサービス協会 チーフユースワーカー）

竹田　明子さん

○申込方法○

メール・電話・FAXにて、
①氏名②電話番号
③所属（または団体名）
④E-Mailをお知らせください。

〆切：11月6日（金）※先着順となります。

オンライン参加を希望される方

- 初めて利用される場合は、事前にアプリのインストールが必要です。
- 開催日前日までに、申込み時のE-Mailへ視聴用URLをお送りします。

＜申込先／問い合わせ先＞
社会福祉法人　京都市社会福祉協議会（担当：地域支援部）
電話：075-354-8732　　E-Mail：commu@kcsw.jp
FAX：075-354-8738

京都市 CITY OF KYOTO
京都市印刷物 第０２４４８５号
京都市子ども家庭支援課
（令和２年１０月発行）